

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット
情報公開の方法 以下のURLで公開する
URL https://ocu-gastro.jp/for_patients/clinical-study/

承認番号	2020-006
研究課題名	胆膵疾患における出血高危険度処置の出血性偶発症の検討
研究の意義・目的	胆膵疾患に対する内視鏡治療における出血性偶発症を検討し、危険因子を含めた問題点を明らかにすることで、今後の診断・治療にフィードバックすることができと考えています。ひいては症例毎のリスクに応じた対応につながり、患者の苦痛や負担の軽減および医療費の削減などに寄与するものと考えます。
研究を行う期間	承認後～2025年12月31日
研究対象者の範囲	2012年8月1日～2019年9月30日に大阪市立大学医学部附属病院の消化器内科で胆膵疾患に対して内視鏡的乳頭切除術、内視鏡的乳頭大口径バルーン拡張術を受けた方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 血液検査、組織検査、画像検査所見、内視鏡検査所見、診療記録の情報を使用させていただきます。
頂いた試料・情報の提供方法	該当なし
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学 病院講師 丸山 紘嗣
この研究を行っている施設（共同研究機関）	該当なし
代表施設のURL	URL : https://ocu-gastro.jp/for_patients/clinical-study/
研究の成果を公表する方法	研究結果を国内外の消化器領域を中心とした医学学術雑誌や学会にて公表します。その際、個人情報には公表しません。
研究に協力をしたくない場合	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
連絡先	研究分担者 山村 匡史 住所 545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-2316 E-mail m2069840@med.osaka-cu.ac.jp